

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	阿寒地域活性化事業	釧路市	1,300,000	1,300,000	総事業費1,300,000円

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	地域活性化措置	阿寒地域活性化事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		釧路市		
交付金事業実施場所		釧路市阿寒町上阿寒		
交付金事業の概要		集客増による経済活性化及び地域住民の福祉の向上を図るため、電源立地地域対策交付金を活用して、阿寒丹頂の里エリアの観光客等受入のための魅力づくり活動に対する支援を行います。(阿寒丹頂の里エリアの観光客等受入のための花の植栽、新道の駅誘致、冬遊び広場設置、道の駅イベント等実施に対する補助1件)		
総事業費		1,300,000	交付金充当額	1,300,000
			うち文部科学省分	
			うち経済産業省分	1,300,000
交付金事業の成果目標		平成28年3月に道東自動車道阿寒インターチェンジが開通、同11月には新道の駅がオープンし、阿寒地区・阿寒丹頂の里エリアの観光に力を入れているところです。しかしながら、今後増えることが予想される道内外の観光客に対する受入体制が不十分な状況にあります。そのため、本交付金を活用し、地域の魅力づくり活動を支援することで、集客増による経済活性化及び地域住民の福祉の向上を図ります。		
交付金事業の成果指標		本交付金事業によって成果目標を達成するため、阿寒丹頂の里エリアにおける魅力づくり活動を支援し、阿寒丹頂の里エリアの魅力ある観光拠点づくりに力を入れていきます。(目標来場者数:釧路市総合計画第8次実施計画350,000人)		
交付金事業の成果及び評価		本交付金により、阿寒丹頂の里エリアの観光客等受入のための魅力づくり活動に対する支援を行った結果、各事業及び誘致活動により、平成29年度来場者数が641,597人となり、目標を達成することができました(各事業別期間中来場者数:花の植栽等魅力づくり事業/274,847人、冬遊び広場設置事業/9,491人、道の駅イベント事業/1,384人)。本事業の実施が集客増による経済の活性化に繋がり、住民の福祉の向上が図られたものと評価しています。今後も、阿寒丹頂の里エリアの魅力づくり活動に対し、継続して支援を行っていきます。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法		契約の相手方
補助金		補助		阿寒丹頂の里プロジェクト委員会
				1,300,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 該当なし				

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条に規定する同法の目的の趣旨を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	阿寒湖アイヌ施策推進事業	釧路市	750,000	750,000	総事業費4,991,479円

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	地域活性化措置	阿寒湖アイヌ施策推進事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		釧路市		
交付金事業実施場所		釧路市阿寒湖温泉地区		
交付金事業の概要		道内最大のアイヌコタンが形成される阿寒湖温泉地区では、アイヌ文化を継承する人々が生活しており、国の重要無形民俗文化財の「アイヌ古式舞踊」をはじめ、阿寒湖アイヌシアターイコロでのアイヌ神話の人形劇の上演、ムックリヤトコリの演奏など文化の継承に努めています。阿寒湖温泉地区は、国の天然記念物「阿寒湖のマリモ」や四季折々の姿を見せる自然美、湯量豊富な温泉などの資源を活かした観光地となっています。阿寒湖温泉地区のアイヌ伝統文化の自立した継承と、阿寒湖温泉地区の観光産業の活性化を図るため、本交付金を活用し、伝統文化の国際的なブランド化や担い手づくりの方向性などの戦略づくりを行います。(アイヌ文化ブランド化調査(ヒアリング調査、過去分析調査、アンケート調査等)委託1件)		
総事業費		4,991,479	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	750,000 750,000
交付金事業の成果目標		阿寒湖温泉地区においては、国の観光立国ショーケースや国立公園満喫プロジェクトの指定を受けるなど観光面の追い風が吹いている状況であり、観光立国ショーケースにおいては、2020年に向け訪日外国人延べ宿泊客数272,754人を目指すこととしています。しかしながら近年、阿寒湖温泉地区のアイヌ文化については、当地区の重要な観光資源の一つとなっておりますが、後継者の不足等もあってその継承が課題となっております。このことから、阿寒湖温泉地区のアイヌ伝統文化の自立した継承と、阿寒湖温泉地区の観光産業の活性化を図るため、伝統文化の国際的なブランド化や担い手づくりの方向性などの戦略づくりを行います。また、電気の安定供給の確保が地域の生活や経済活動にとって重要である点に鑑み、産業の振興に寄与する本事業の実施により、発電用施設の設置及び運転の円滑化のため、地域の理解を促進してまいります。		
交付金事業の成果指標		アイヌ文化の継承と観光産業の活性化(目標:訪日外国人延べ宿泊客数272,754人)を図るため、本交付金を活用し、伝統文化の国際的なブランド化や担い手づくりの方向性などを示す「ブランド化戦略」を平成29年度中に策定します。		
交付金事業の成果及び評価		本交付金により、アイヌ文化の国際的なブランド化や担い手づくりの方向性を示した、「戦略計画書」を策定することができました。今後の取組方針としては、戦略計画書に基づき、フラッグシップ・プロモーションにより、阿寒湖アイヌ文化を国内外の方々を知ってもらい、阿寒湖温泉への来訪を促進します。そのうえで、来訪者がアイヌ文化に触れ異日常を感じ、アイヌ文化を深く理解してもらうためのプロダクツ、コンテンツ、スペースを整備するとともに、持続的な経済価値を生み出す仕組みづくりや、アイヌ文化資源を活用したブランドの構築を図ります。また本事業の実施が産業の振興に寄与し、発電用施設の設置及び運転の円滑化のための、地域の理解が促進されます。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額
阿寒湖アイヌ文化ブランド化調査委託業務		一者随意契約	(株)電通北海道	4,991,479
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 該当なし				

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条に規定する同法の目的の趣旨を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合には、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	ふき紙普及促進事業	釧路市	1,080,000	1,080,000	総事業費1,080,000円

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	地域活性化措置	ふき紙普及促進事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		釧路市		
交付金事業実施場所		釧路市音別町朝日		
交付金事業の概要		釧路市音別の特産品である蔦の皮を原料とした全国で唯一の和紙「ふき紙」の普及促進を図るため、紙すき職人の指導のもと、ふき紙製造に係る人材育成、品質向上に取り組むため、電源立地地域対策交付金を活用しています。(紙すき職人1名分報償金4～3月分)		
総事業費		1,080,000	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	1,080,000 1,080,000
交付金事業の成果目標		かつて、ふき紙の製造主体であった(株)音別町振興公社が平成18年11月に解散したことにより、現在では、特産品としてのふき紙の製造方法や紙すきの専門的知識を持つ人材が音別地区内には不在となり、実質ふき紙すきの従事者は2名となっていることから、ふき紙製造に係る人材育成や品質の向上が急務となっています。このため、当交付金を活用して、紙すき職人の報償費に充当し、その指導・協力のもと、ふき紙製造に係る人材育成、品質向上、新製品開発を図るとともに、当地区内でも低くなりつつある「ふき紙」文化に対する認知度向上や文化の伝承を図ることにより、特産品産業の振興・地域活性化に繋げ、ひいては発電用施設の設置及び運転円滑化に対する地域の理解を促進します。		
交付金事業の成果指標		専門的知識を有する紙すき職人1名分の報償費(報償金4～3月分)に交付金を充当し、ふき紙(特産品名:富貴紙)の製作におけるきめ細やかな指導をいただきながら、ふき紙製造に係る人材の育成や製品の品質向上等を図ります。(平成29年度指標:約3,000枚の富貴紙製造による技術向上等)		
交付金事業の成果及び評価		和紙及び紙すきに係る専門的知識を有する紙すき職人からの指導・協力をいただけたことは、ふき紙の製造に係る人材育成や製品の品質向上に対して大変効果的なものとなりました。平成29年度の指標とした3,000枚を大きく超える、5,168枚のふき紙を製造できたことはその効果の表れといえ、ふき紙すきの従事者の技術は確実に向上したものと評価しております。 本事業の実施によりふき紙生産体制の充実が図られたことはもちろん、より高品質なふき紙の製作が可能となったことから、こうした取り組みを通じて、引き続き地域の理解促進を図っていきたいと考えております。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法		契約の相手方
報償費		雇用		紙すき職人1名
				契約金額 1,080,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無 無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 該当なし				

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持 補修又は維持運営等措置	音別診療所福祉機器整備事業	釧 路 市	60,328	60,328	総事業費60,328円

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	音別診療所福祉機器整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		釧路市		
交付金事業実施場所		釧路市音別町中園		
交付金事業の概要	市立釧路国民健康保険音別診療所は、音別地区の地域医療を確保する唯一の医療施設として設置されています。現在、当該診療所を受診している患者について、地域の高齢化に伴い、高齢者の難聴割合が増加傾向にあります。このため、医師の指導助言が正確に伝わらない患者も多く見受けられることから、本交付金を活用し、適切な診療を行うために必要な機器を整備します。(骨伝導音声増幅器1台、骨伝導ヘッドセット1台)			
総事業費	60,328	交付金充当額	60,328	
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	60,328	
交付金事業の成果目標	音別地区の高齢化に伴い、診療所において難聴受診者の割合が増加傾向にあり、医師の指導助言が正確に伝わらないことが多く見受けられ、医療現場より本機器導入について要望があげられています。そこで、本交付金を活用して、骨伝導音声増幅器を導入することにより、医師の指導助言が、難聴患者にも正確に伝わり、適切な診療が行えることにつなげることで、地域住民の福祉の向上を図ります。(外来患者数約7,000人)			
交付金事業の成果指標	本交付金を活用して、骨伝導音声増幅器1台、骨伝導ヘッドセット1台を整備することにより、難聴患者にかかる外来診療の体制を整えることができ、医師の指導が難聴患者にも正確に伝わることで、安心して受診できるようになり、釧路市音別地域における医療の充実や地域住民の福祉の向上が図られます。			
交付金事業の成果及び評価	当診療所は、音別地区の地域医療を確保する唯一の医療施設であることから、医師の指導助言が正確に伝わるよう、受診する全ての皆様に対し、幅広く配慮できる体制の構築が必要です。本交付金を活用し、骨伝導音声増幅器1台、骨伝導ヘッドセット1台を整備することができ、これまで、難聴受診者16名が受診していますが、医師の指導助言が正確に伝わっており、受診者側からもこれまで以上に安心・信頼のおける診療所として認知いただいています。本事業実施により医療体制の充実が図られたことはもちろん、受診者側の立場にたった整備の重要さも改めて認識することができ、こうした取り組みを通じて、引き続き、地域の理解促進につなげていく予定です。			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	物品購入	随意契約(少額)	株式会社ムトウ 釧路支店	60,328
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 該当なし				

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条に規定する同法の目的の趣旨を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持 補修又は維持運営等措置	高等看護学院備品整備事業	釧 路 市	272,000	272,000	総事業費275,400円

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	高等看護学院備品整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		釧路市		
交付金事業実施場所		釧路市春湖台		
交付金事業の概要		市立高等看護学院は、地域医療の充実に貢献し得る看護師を育成することを目的としています。卒業生の多くが、釧路地区の中核病院である市立釧路総合病院に就職していることから、本学院は、地域医療を支える人材育成の場となっています。未来の釧路地域の医療を担う学生たちが、安全に実習に取り組むことができるよう、本交付金を活用し、実習用備品を更新します。(折りたたみ式ワゴン3台)		
総事業費		275,400	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	272,000 272,000
交付金事業の成果目標		本事業を活用して整備を行う折りたたみ式ワゴンは、学生が、看護実習用備品を載せて運ぶ際に使用するため、平常から使用頻度が高くなっています。現在使用しているワゴンは、購入から20年以上経過しており、このまま使用すると破損の恐れがあります。本交付金の活用により備品更新が行われることにより、学生が安全に実習に臨むことができるようになり、よりよい学習環境が構築されます。また、学習環境の整備を含めた看護教育環境を充実させることにより、優秀な看護師をこれまで以上に多く輩出することで、地域医療体制の充実に図ります。(看護学校生徒数 87名)		
交付金事業の成果指標		成果目標を達成するため、本交付金を活用して折りたたみ式ワゴン3台を整備し、学習環境の充実に図ることにより、優秀な看護師を輩出し、地域医療体制の充実に図り、地域住民の福祉の向上を図ります。		
交付金事業の成果及び評価		優秀な看護師を育成するため、3年間の専門的な学習を行います。その中でも看護実習は、実際の医療現場さながらに体験的に学ぶ場面として大変重要なカリキュラムです。この実習の際に備品運搬に必要不可欠であるワゴン(折りたたみ式 3台)が更新されたことにより、学生が安全かつ安心して実習に集中して取り組むことが可能となり、学習環境が充実されました。(看護学校生徒数 87名) 学習環境の充実も図られたため、地域住民の福祉向上に向け、今後も優秀な看護師育成に努めるとともに地域医療体制充実に一層取り組んでまいります。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額
物品購入		随意契約(少額)	株式会社メルブ	275,400
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 該当なし				

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条に規定する同法の目的の趣旨を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	企業導入・産業活性化措置	釧路工業技術センター機器整備事業	釧路市	1,500,000	1,500,000	総事業費1,558,440円

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	企業導入・産業活性化措置	釧路工業技術センター機器整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		釧路市		
交付金事業実施場所		釧路市鳥取南		
交付金事業の概要	<p>釧路工業技術センターは、釧路・根室地域における企業技術の向上や新分野展開などの新事業創出を図るための支援を行う公的機関として設置されています。</p> <p>産業技術に関する情報収集・提供、設備機器の利用促進、技術相談・支援、自主研究、企業の技術開発支援、事業化支援などの事業を展開し、地域企業を育成することで、地域産業の振興を図っています。</p> <p>交付金を活用して整備する自動溶接機(1台)は、釧路工業技術センターの設立目的の一つである溶接検定の実施や、講習会の開催など、溶接技術者の育成のために必要であり、また、鮮度チェッカー(1台)については、地域の企業がもつ衛生管理・鮮度保持技術の普及により、地元水産物等の価値向上につながるるとともに、域内での技術普及の促進につながるものです。</p>			
総事業費	1,558,440	交付金充当額	1,500,000	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	1,500,000	
交付金事業の成果目標	<p>本交付金事業によって成果目標を達成するためには、釧路工業技術センターの機能を活かし、地域における技術者の育成や技術普及、地元水産物資源等の高付加価値化等を図っていく必要があります。しかしながら、市の一般財源のみでは設備の整備が進められていない状況にあります。本交付金を活用し、機器の整備を行うことで、技術者育成や企業支援を行うことができ、地域の産業の活性化に資するものであり、また、電気の安定供給の確保が地域の生活や経済活動にとって重要である点に鑑み、本事業の実施により、発電用施設の設置及び運転の円滑化について、地域の理解を促進していくものです。</p>			
交付金事業の成果指標	<p>本交付金を活用することにより、溶接機1台、鮮度チェッカー1台を整備し、釧路工業技術センターにおける地域企業支援機能の維持を図るとともに、講習会や検定の開催などの充実を図ることによる溶接技術者の育成や、鮮度チェッカーの利用による地元水産物等の付加価値向上や地元企業の鮮度管理への意識の向上を図ります。</p>			
交付金事業の成果及び評価	<p>本交付金を活用することにより、溶接機1台、鮮度チェッカー1台を整備することができました。</p> <p>自動溶接機について、今年度、講習会を2回、溶接検定を5回行う予定であり、8月末までに溶接検定を2回実施し、116人の参加がありました。溶接技術者の育成に向けて、講習会⇒検定と系統的に結びつけ、自身の技術を磨くことに楽しみを見つけていけるよう工夫しながら技術者育成に努めています。</p> <p>鮮度チェッカーについては、8月末に使用規定等を整備し、衛生管理・鮮度保持技術を普及し、地元水産物等の付加価値向上につなげるため活用します。本目的を達成するための運用方法・普及方法・技術者育成方法をしっかりと検討し、地域の技術者育成や企業支援に繋げてまいります。</p>			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	物品購入	随意契約(少額)	北海道エアウォーター株式会社 釧路産業・医療営業所	480,600
	物品購入	指名競争入札	大槻理化学株式会社 釧路営業部	1,077,840
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 該当なし				

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持 補修又は維持運営等措置	阿寒診療所医療機器整備事業	釧 路 市	413,748	413,748	総事業費413,748円

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称													
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	阿寒診療所医療機器整備事業													
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		釧路市													
交付金事業実施場所		釧路市阿寒町中央1丁目													
交付金事業の概要		阿寒地区の唯一の有床医療機関として、地域住民の医療等に大きな役割を果たしています市立釧路国民健康保険阿寒診療所において、備品を整備することにより、安全で安心な地域医療を維持します。 (シリンジポンプ2台、エアーストレッチャー1台)													
総事業費		交付金充当額	413,748												
		うち文部科学省分													
		うち経済産業省分	413,748												
交付金事業の成果目標		市立釧路国民健康保険阿寒診療所は、阿寒地区の唯一の有床医療機関として、地域住民の医療等に大きな役割を果たしていますが、建設から20年が経ち、施設や設備老朽化が問題となっています。そのため本交付金を活用し、治療に必要な備品を整備することにより、治療体制を確保し、安全で安心な地域医療を維持するとともに、地域住民の福祉の向上を図ります。													
交付金事業の成果指標		本交付金で、治療時に不足しているシリンジポンプ(2台)と、非常時対応に必要なエアーストレッチャー(1台)を整備することにより、当地区における治療体制の確保と、地域に必要な医療水準の維持を図ります。													
交付金事業の成果及び評価		本交付金により、シリンジポンプ(2台)と、エアーストレッチャー(1台)を整備することができました。これまで、シリンジポンプの不足から、患者の受け入れができなかったことがありましたが、整備後は、スムーズな患者の受け入れが可能となり、適切な治療にも繋がりました(シリンジポンプ稼動状況: H29.4~9月 13名延べ132日、H28年度: 16名延べ194日)。また、エアーストレッチャーを使用した、より実践的な避難訓練を実施するなど、非常時における避難体制の強化が図られました。阿寒地区の唯一の有床医療機関として、この度の機器整備により、安全安心な地域医療を維持することができ、地域住民の福祉の向上が図られたものと評価しております。													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>契約の目的</th> <th>契約の方法</th> <th>契約の相手方</th> <th>契約金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>シリンジポンプ購入</td> <td>随意契約(少額)</td> <td>(株)メルブ</td> <td>289,440</td> </tr> <tr> <td>エアーストレッチャー購入</td> <td>随意契約(少額)</td> <td>(株)ムトウ</td> <td>124,308</td> </tr> </tbody> </table>				契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	シリンジポンプ購入	随意契約(少額)	(株)メルブ	289,440	エアーストレッチャー購入	随意契約(少額)	(株)ムトウ	124,308
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額												
シリンジポンプ購入	随意契約(少額)	(株)メルブ	289,440												
エアーストレッチャー購入	随意契約(少額)	(株)ムトウ	124,308												
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無															
無															
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 該当なし															

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条に規定する同法の目的の趣旨を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持 補修又は維持運営等措置	音別町憩いの森整備事業	釧 路 市	1,080,000	1,080,000	総事業費1,080,000円

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	音別町憩いの森整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		釧路市		
交付金事業実施場所		釧路市音別町音別原野基線		
交付金事業の概要	音別町憩いの森施設は、地域住民のふれあいや連帯感の向上を養い、コミュニティ活動の場と位置付け、明るく健康的なまちづくりを目的として設置されたものです。 当施設はキャンプ場機能を備え、恵まれた自然を体験できる施設として多くの利用者から親しまれておりますが、供用開始から既に30年の経過から自然的原因及び経年劣化による施設の老朽化が著しいことから、安心快適な利用環境の提供に加え、施設の長寿命化に取り組むため、電源立地地域対策交付金を活用し、バンガロー1棟及びポンプ室の改修を行います。			
総事業費	1,080,000	交付金充当額	1,080,000	
		うち文部科学省分	-----	
		うち経済産業省分	1,080,000	
交付金事業の成果目標	施設のシチュエーション上、全てログ調の木造建造物から定期的な整備が必要とされるも、供用開始から既に30年の経過から、施設の老朽化が著しく、施設の長寿命化に向けた計画的な整備は必須となっています。 このため、当交付金を活用して、施設整備の工事費に充当し、施設の延命化はもとより、安心快適な利用環境の提供、また、音別地域の更なる魅力を発信することにより、観光産業の振興・地域活性化に繋げ、ひいては発電用施設の設置及び運転円滑化に対する地域の理解を促進します。			
交付金事業の成果指標	バンガロー及びポンプ室の改修に要する工事費に交付金を充当し、施設の延命化を図り、安全で快適な利用環境を整備し、当施設の魅力度を高めることにより、更なる施設利用者の増加を目指すこととします。 (利用者目標 約8,000人)			
交付金事業の成果及び評価	老朽化が著しく定期的な整備を必要とする当施設(バンガロー、ポンプ室)の改修工事を行い、施設の延命化が図られたことはもとより、今後も安全で快適な利用環境の提供に向けた整備を行うことができました。 H29利用者数は目標の8,000人を超え(8,436人)、恵まれた自然を体験できる施設として地域(施設)の魅力は確実に発信されていると評価しております。 今後も地域の交流拠点であることはもちろん、多くの利用者(各年度利用者目標8,000人を維持)から長く親しまれる施設として、継続した整備取組を行い、引き続き地域の理解促進を図っていきたいと考えております。			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	改修工事	指名競争入札	有限会社リフォーム若杉	1,080,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 該当なし				

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。
(2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条に規定する同法の目的の趣旨を踏まえて具体的に記載すること。
(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。
(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。
(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持 補修又は維持運営等措置	阿寒診療所2階患者用トイレ改修工事	釧 路 市	3,552,649	3,552,649	総事業費3,553,200円

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称									
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	阿寒診療所2階患者用トイレ改修工事									
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		釧路市									
交付金事業実施場所		釧路市阿寒町中央1丁目7番8号									
交付金事業の概要		阿寒地区唯一の有床医療機関として、地域住民の医療等に大きな役割をはたしています市立釧路国民健康保険阿寒診療所において、2階患者用トイレを整備することにより、安全で安心な地域医療を維持します。									
総事業費		3,553,200	<table border="1"> <tr> <td>交付金充当額</td> <td>3,552,649</td> </tr> <tr> <td>うち文部科学省分</td> <td></td> </tr> <tr> <td>うち経済産業省分</td> <td>3,552,649</td> </tr> </table>	交付金充当額	3,552,649	うち文部科学省分		うち経済産業省分	3,552,649		
交付金充当額	3,552,649										
うち文部科学省分											
うち経済産業省分	3,552,649										
交付金事業の成果目標		市立釧路国民健康保険阿寒診療所は、阿寒地区の唯一の有床医療機関として、地域住民の医療等に大きな役割を果たしていますが、建設から20年が経ち、施設の老朽化が問題となっています。そのため、本交付金を活用し、改修工事を行うことで、患者及び介助者の安全と快適なスペースを確保することにより、地域医療の充実、地域住民の福祉の向上を図ります。									
交付金事業の成果指標		本交付金で改修工事を行うことにより、車いす対応トイレを男女各1器ずつ設置することで患者や介助者が安心して利用できることから、安全で安心な地域医療を維持し、地域住民の福祉の向上を図ります。									
交付金事業の成果及び評価		<p>本交付金により、2階患者用トイレの車いす対応のトイレを計3器とすることができた他、手すりを整備し、安全に使用できるようになりました。これまでは、車いす対応トイレが1器であるために待ち時間が発生し、その間に失禁してしまう方や認知症の方が不穩になることがありましたが、改修工事後は待ち時間が解消され、これらの件数が減りました。また、続けて使用する際に不快を感じる方が居ましたが、改修後は男女それぞれに整備できたことで続けての使用が減り、不快が解消されたほか、手すりの整備により患者の安全確保や自立促進に繋がり、介助者の負担軽減になっています。</p> <p>阿寒地区の唯一の有床医療機関として、改修工事により安全安心な地域医療を維持することができ、地域住民の福祉の向上が図られたものと評価しております。今後も、引き続き安全な地域医療を維持し、地域住民の福祉の向上に努めます。</p>									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>契約の目的</th> <th>契約の方法</th> <th>契約の相手方</th> <th>契約金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2階患者用トイレ改修工事</td> <td>指名競争入札</td> <td>(株)瑞相工業</td> <td>3,553,200</td> </tr> </tbody> </table>				契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	2階患者用トイレ改修工事	指名競争入札	(株)瑞相工業	3,553,200
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額								
2階患者用トイレ改修工事	指名競争入札	(株)瑞相工業	3,553,200								
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無											
無											
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 該当なし											

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条に規定する同法の目的の趣旨を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。